デリバティブ市場における不公正取引の紹介（１）

台湾　国立清華大学　計量財務金融学系　副教授　謝佩芳

本レポートでは、はじめに不公正取引の定義及び種類を述べる。パート１（※）では、デリバティブ市場における不公正取引の手法を説明する。ここでは、デリバティブ市場の不公正取引の一般的な２つのテーマを取りあげる。１つ目は終値決定時の不公正取引、２つ目は注文ベースの不公正取引である見せ玉について説明を行いたい。

※パート２は、2025 年１月号

本資料に関する著作権は、株式会社大阪取引所にあります。
本資料の一部又は全部を無断で転用、複製することはできません。
本資料の内容は、株式会社日本取引所グループおよびグループ各社（株式会社東京証券取引所、株式会社大阪取引所、株式会社東京商品取引所、株式会社ＪＰＸ総研、日本取引所自主規制法人および日本証券クリアリング機構）の意見・見解を示すものではありません。
本資料は、デリバティブ商品の取引の勧誘を目的としたものではありません。
筆者、株式会社日本取引所グループおよび上記グループ各社は、本資料に基づく投資あるいは類似の行為により発生した如何なる損失や損害に対して、一切の責任を負うものではありません。